



地域学校協働活動推進員連絡会が熱い！

コロナの影響が少しずつ減ってきている2月11日（土）、モデル地区の推進員の方々に集まっていたいただき、情報交換会・研修会を行いました。

わずか2時間弱の会でしたが、推進員の方々の「思い」はとても熱く、活動だけではなく、意見交換でもとどまることなく、充実した連絡会になりました。



推進員連絡会の様子

森の里地区

4年の先生から「福祉」の学習で地域と関われないかと提案がありました。空き教室で展開されている『ひだまりの家』や中学生とのつながりを検討中です。

地域の梅見会で、小学生や中学生の俳句や短歌を展示します。

かけ算九九の取組が終わりました。授業中だけではなく、放課後にできないか検討しています。

学校がニュージーランドとのオンライン交流を行うということで、英語のできる人を探したら、思ったより集まりました。

3年生の学習発表会を、学校の近くにある児童館で実施する予定です。

南毛利地区

依知南地区

中学校から世代間交流の話題が出されたのを受け、現在グラウンドゴルフを行っている地域団体と調整中です。

「優しい社会」の実現に向けて、高齢者と中学生との交流がもっと展開できればいいなと、思いがふくらんでいます。



火災予防運動で拍子木を打ちながら歩いている様子

「写生大会って今はやっていないみたいだよ」という雑談から、ぜひ体験させたいよねと公民館事業として企画。ところが、画板がすでにない学校もあり、集めるのに苦労しました。上依知小学校や北小学校だけでなく依知小学校にも声をかけました。

上依知小学校3・4年生の「火災予防運動」に地域人材や地域資源を取り込み、地域も活性化しました。

月曜日の放課後の教室を使った事業を企画中です。

依知北地区

地域学校協働活動って何？

地域学校協働活動を推進するうえで大切なことって何だろう？

地域学校協働活動は、社会教育法で位置付けられ、地域住民、学生、保護者、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。

そもそも、これまで地域で行ってきた「地域での活動」と「地域学校協働活動」とは何が違うの？そんな声をよく耳にします。そこで、推進員で意見交換を行いました。まずは、法律から…。難しい！例題をもとに考えました。

【社会教育法第5条 十三、十四、十五号】

- 十三 主として学齢児童及び学齢生徒に対して、学校の授業終了後又は休業日において学校、社会教育施設で行う学習その他の活動の機会を提供する事業の実施並びにその奨励に関する事
- 十四 青少年に対しボランティア活動、社会奉仕体験活動、自然体験活動、その他の体験活動（以下、上記下線部分）
- 十五 社会教育における学習の機会を利用して行った学習の成果を活用して学校、社会教育施設等で行う教育活動、その他の活動（以下、上記下線部分）

【社会教育法第5条第2項】

市町村の教育委員会は、前項第十三号から第十五号までに規定する活動であつて地域住民その他の関係者（以下この項及び第九条の七第二項において「地域住民等」という。）が学校と協働して行うもの（以下「地域学校協働活動」という。）の機会を提供する事業を実施するに当たっては、地域住民等の積極的な参加を得て当該地域学校協働活動が学校との適切な連携の下に円滑かつ効果的に実施されるよう、地域住民等と学校との連携協力体制の整備、地域学校協働活動に関する普及啓発その他の必要な措置を講ずるものとする。

【地域の思いだけではなく「学校」が絡まないとダメでは？】

- ・学校が関わるってどういうこと？
- ・チラシを配ったり、学校を貸してもらったり…。
- ・それだけでいいの？それって当たり前ではないの？
- ・「学校」が関わると、保護者にとっては安心感が生まれるよね。

やっぱり、学校と地域が**目的とか目標を共有**することが大切だよ。それはわかっているけれど。どこで…。

【地域の活動は休日が多くて先生は出られない！】

- ・子どもたちは地域で先生の顔を見ると喜ぶよ。
- ・最近「働き方改革で先生が出てきてくれない」という声を耳にする。
- ・先生も休みが必要。先生にも地域があるんだよね。
- ・私たちも会社を休んで参加しているので、先生もボランティアという意識で参加できないのかな。
- ・先生が休みの日に地域に出向くメリットってどんなことが考えられるかな？
- ・企画を先生と一緒にやれば、参加してもらえるのでは。でも、その時間が…。

【学校の情報や授業で「地域」が関わる効果ってどんなことだろう？】

- ・地域だけの活動では子どもの参加は限られるけど、授業での関わりならみんないるので効果大！
- ・地域の活動への参加は中学段階で激減してしまう。中学生を巻き込むことを考えることが必要だね。
- ・地域の方が授業に参加することで、大人の「学びの場」にもつながる。
- ・学校や学校運営協議会の情報は、これまではなかった地域づくりに発展する可能性が大きいよね。
- ・まだまだ「学校支援のため」と思われているところがあるかな。

学校や学校運営協議会での情報が、重要な力をにぎっているようです。